

ロックウール サンドイッチパネル

屋根パネル



壁パネル



東京宝潤達新材株式会社

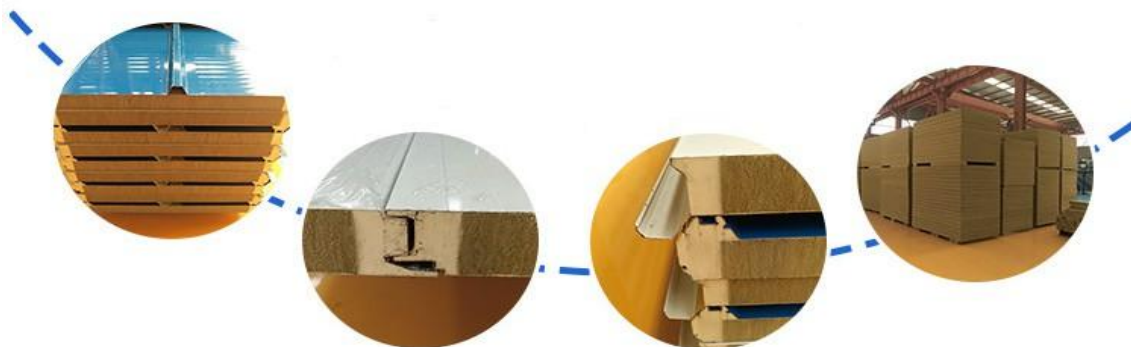
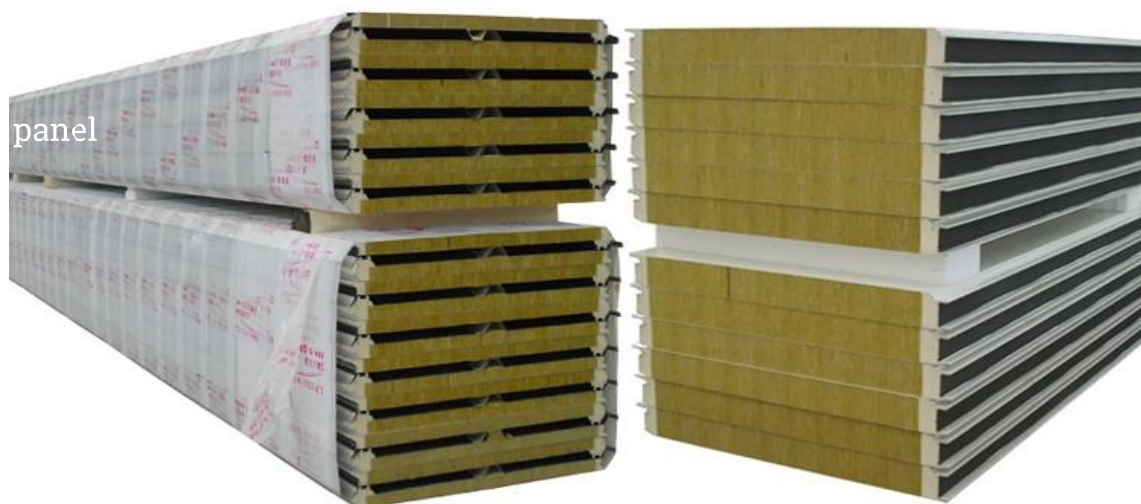
BRDECOグループは1995年に設立され、3,000万平方メートル以上の面積を持ち、鋼構造、PUサンドイッチパネル、断熱化粧パネル、鋼トラスデッキ、軽量鉄骨別荘などの鋼鉄建築のフルシステムを専門とする現代的な企業である。BRDECOはまた、強力な生産性を持っています。500人以上のスタッフがいます。イタリアの全自動生産ラインと中国の総合生産管理システムを導入しています。



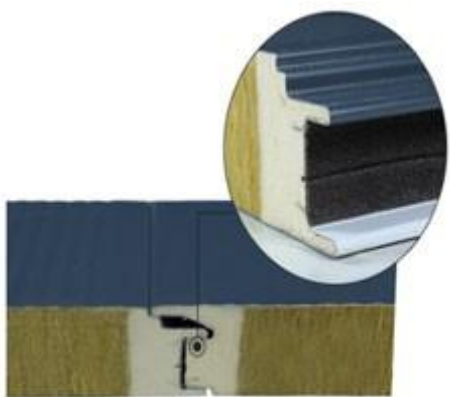
年間生産量はポリウレタンサンドイッチ120万メートル、鉄骨構造1000万トン。私達は広州交易会、タイASEAN国際展覧会などの多くの有名な展覧会に参加しました。私達はあなたとのwin-win協同を持つことを誠意をこめて楽しみにしています。

私達は長い耐用年数の品質保証を約束します。そして私達はパネルの耐用年数を常に拡張します。販売代理店は世界21都市以上をカバーしています。BRDグループの輸出販売網は35以上の国と地域をカバーしています。例えば、アメリカ、イギリス、カナダ、ロシア、ペルー、ベトナム、トリニダード・トバゴ、オーストラリア、スウェーデン、その他ヨーロッパ、東南アジア、南アフリカなどの国々です。

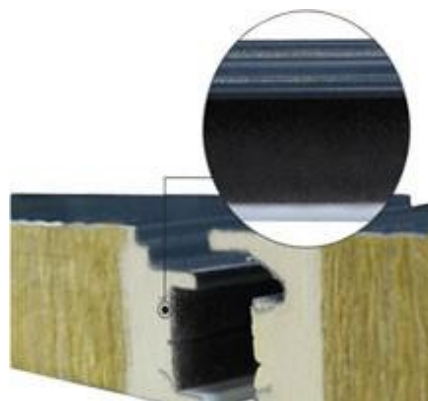




製品名	ロックウールサンドイッチパネル
デンスルティ	60-120kg/m ³
使用温度	-40℃-1000℃
定格温度	A grade
長さ	≤11.8m
有効長さ	950mm,1000mm,1100mm,1120mm,1150mm
厚さ	ロックウールの泡板: 30mm-200mm 鋼鉄厚さ: 0.3-1.0mm
構造	上下の層: カラー鋼板 中層ロックウールパネル
色	RALカラーカード
リファレンス	15-30年
キャラクター	軽量、断熱、耐寒、グリーン、環境保護



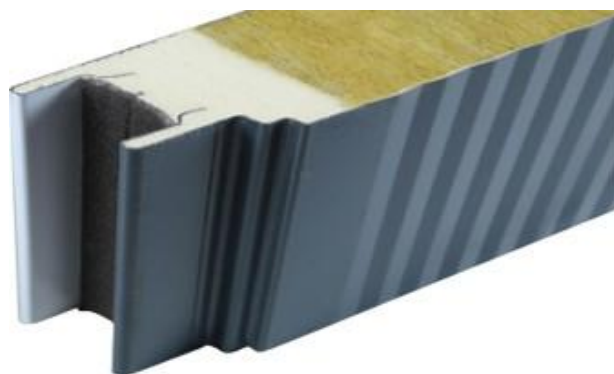
優れたノード設計：気密性と断熱性を確保します。



防水性：独自のノード構造で水の浸入を防ぐことができる。



防音性能：遮音デシベル ≥ 30 db、効果的に外部ノイズの干渉を減らすことができます。



美しい外観
ウールコンポジットパネル - PUシーリングサイド
パネルは、滑らかでカラフルです。

* at customer's special request, the sandwich panels may be manufactured in non-standard thickness, modular width and colours.

建設現場

サンドイッチパネルは、オフィス、寮などのプレハブ住宅に設置するために使用されます；



工場

サンドイッチパネルは、製造する工場を構築するために使用されます



カーポート

温度などを保持する輸送車用ボード



冷蔵室

サンドイッチパネルは、温度を保つために土塊の部屋を構築するために使用されます。

パターン



LINING PROFILE TYPES

L Lines



M Micro-profiles



G Smooth surface



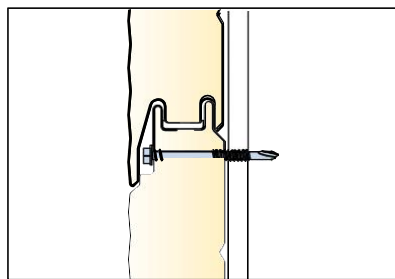
C Clearline



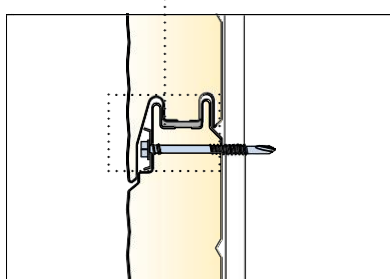
BRDECOは、お客様のご要望に応じて、マイクロウェーブ、スムーズ、オレンジピール、木目および他のパターンを提供します。

RAL 1000	RAL 1018	RAL 2008	RAL 3014	RAL 4009	RAL 5015	RAL 6008	RAL 6025	RAL 7010	RAL 7034	RAL 8011	RAL 9004
RAL 1001	RAL 1019	RAL 2010	RAL 3015	RAL 5000	RAL 5018	RAL 6009	RAL 6026	RAL 7011	RAL 7035	RAL 8012	RAL 9005
RAL 1002	RAL 1020	RAL 2011	RAL 3016	RAL 5001	RAL 5019	RAL 6010	RAL 6027	RAL 7012	RAL 7036	RAL 8014	RAL 9010
RAL 1003	RAL 1021	RAL 2012	RAL 3017	RAL 5002	RAL 5020	RAL 6011	RAL 6028	RAL 7013	RAL 7037	RAL 8015	RAL 9011
RAL 1004	RAL 1024	RAL 3000	RAL 3018	RAL 5003	RAL 5021	RAL 6012	RAL 6029	RAL 7015	RAL 7038	RAL 8016	RAL 9018
RAL 1005	RAL 1027	RAL 3001	RAL 3022	RAL 5004	RAL 5022	RAL 6013	RAL 6032	RAL 7016	RAL 7039	RAL 8017	RAL 1023
RAL 1006	RAL 1028	RAL 3002	RAL 3027	RAL 5005	RAL 5024	RAL 6014	RAL 7000	RAL 7021	RAL 7040	RAL 8019	RAL 2009
RAL 1007	RAL 1032	RAL 3003	RAL 3031	RAL 5007	RAL 6000	RAL 6015	RAL 7001	RAL 7022	RAL 7044	RAL 8022	RAL 3020
RAL 1011	RAL 1033	RAL 3004	RAL 4001	RAL 5008	RAL 6001	RAL 6016	RAL 7002	RAL 7023	RAL 8000	RAL 8023	RAL 4006
RAL 1012	RAL 1034	RAL 3005	RAL 4002	RAL 5009	RAL 6002	RAL 6017	RAL 7003	RAL 7024	RAL 8001	RAL 8024	RAL 5017
RAL 1013	RAL 2000	RAL 3007	RAL 4003	RAL 5010	RAL 6003	RAL 6018	RAL 7004	RAL 7026	RAL 8002	RAL 8025	RAL 6024
RAL 1014	RAL 2001	RAL 3009	RAL 4004	RAL 5011	RAL 6004	RAL 6019	RAL 7005	RAL 7030	RAL 8003	RAL 8028	RAL 7042
RAL 1015	RAL 2002	RAL 3011	RAL 4005	RAL 5012	RAL 6005	RAL 6020	RAL 7006	RAL 7031	RAL 8004	RAL 9001	RAL 7043
RAL 1016	RAL 2003	RAL 3012	RAL 4007	RAL 5013	RAL 6006	RAL 6021	RAL 7008	RAL 7032	RAL 8007	RAL 9002	RAL 9016
RAL 1017	RAL 2004	RAL 3013	RAL 4008	RAL 5014	RAL 6007	RAL 6022	RAL 7009	RAL 7033	RAL 8008	RAL 9003	RAL 9017

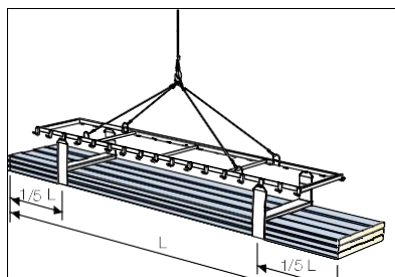
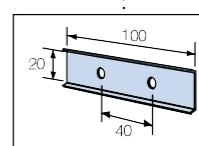
どんなラルカラーも提供します！



組み立てる方向が正しいことを確認してください。

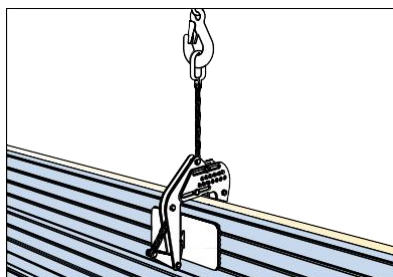


必要に応じて、ジョイント部に荷重分散プレートを使用する。



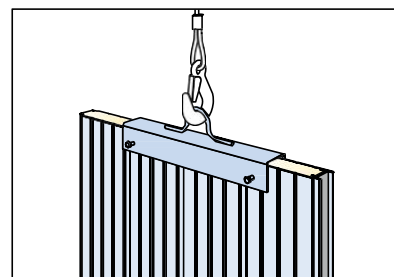
吊り上げ

ロッカー・アームと幅200mm以上のナイロン・ベルトを使って荷物を吊り上げる。ベルトを使用する。荷物とベルトの間に幅 200 mm 以上の木板を挿入する。木の板は荷物の幅より約 2 cm 長くする。



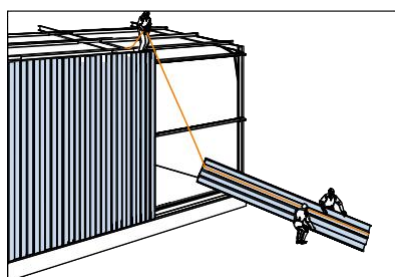
パネルを水平に持ち上げる

パネルの組み立て段階、特に壁に沿ってパネルを扱う場合、その水平方向の大きさを考慮し、クランプ付きの適切な大きさの装置のような特別な吊り上げ装置を使用することができます。

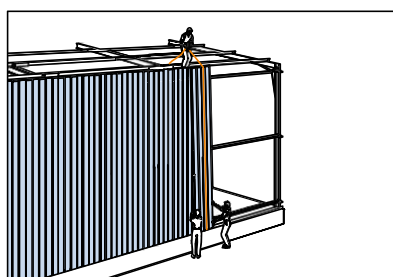


パネルを垂直に持ち上げる

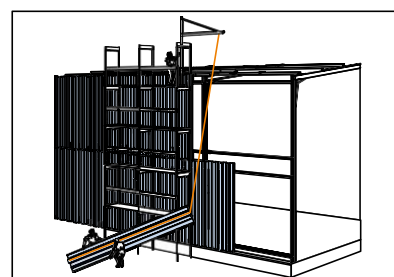
パネルをクレーンで吊り上げ、垂直に組み立てるための簡単なサポートソリューションは、U字型プロファイルをクレーンに固定することである。パネルの端に固定したU字型プロファイルを使用することです。



垂直に取り付けられた壁パネルの場合、表面を傷つけないよう、非常に慎重に持ち上げる必要があります。

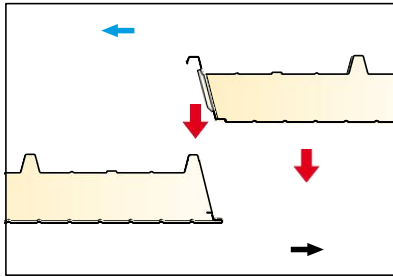


吊り上げは、下図のように、手やロープを使って簡単に行うことができます。



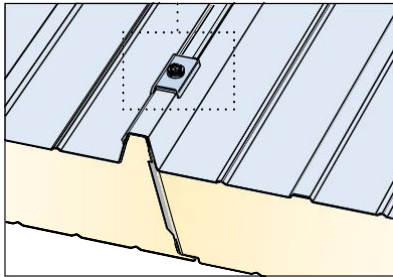
地上での作業が不可能な高さの場合は、移動式または固定式のクレーンを使用します。

最初のパネル

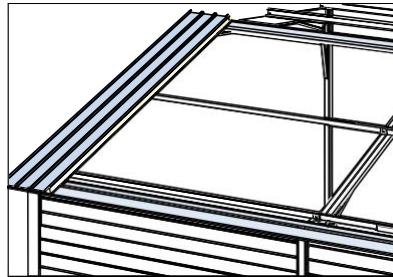


まずは支配的な天候の方向を確認する。

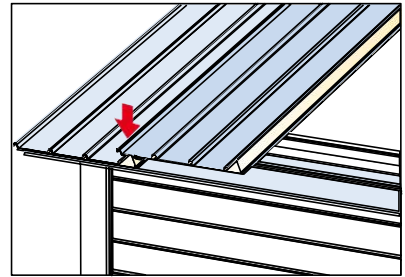
締め付け



セルフ・タッピング・スクリューを、あらかじめ印刷されたアルミニウム・キャップと一緒に使用し、パネルのリッジに取り付けます。

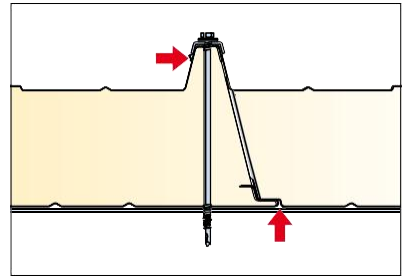


天候の方向が右側からであれば、左側のルーフサイドの最初のパネルから始める。

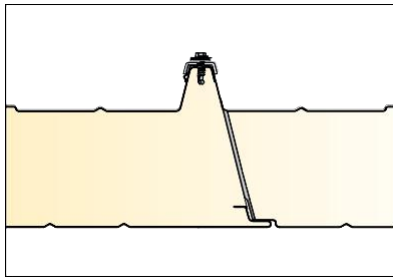


2コマ目に続く

続けて2コマ目。

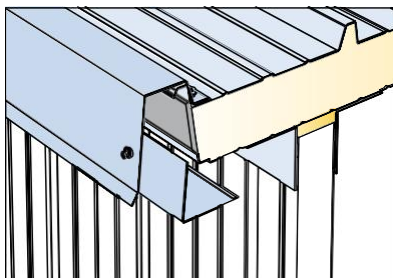


スクリューが下部のパーラインに固定されていることを確認する。

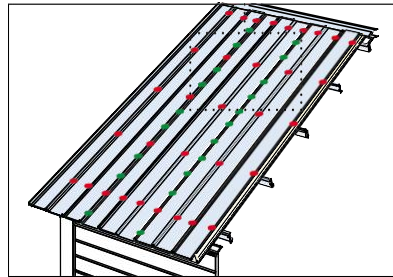


パネル接合部に沿って、キャップ付きの短いネジを使用する。

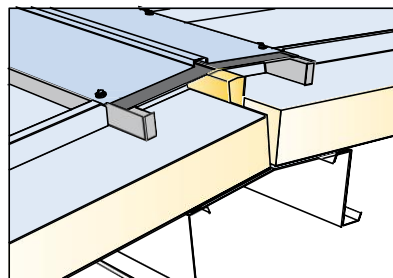
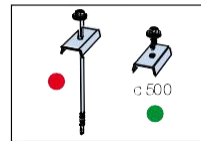
Flashings



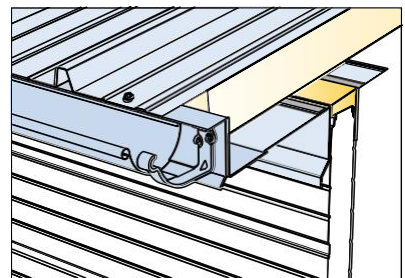
写真左から右へ。屋根端のゲートルフラッシングS6、サポートアングルS14



写真に従って固定ポイントを使用する



2枚の屋根パネルの間に断熱材を敷き、パネルの上に棟押さえS1をかぶせる。



Z型フラッシングS3をKFKブラケットと軒先フラッシングの下に設置する。ブラケットに両樋を組み立てます。

ご質問はお気軽にお問い合わせください!

東京宝潤達新材株式会社

携帯電話: (81) 90-5579-1777

Tel: (81) 03-6661-6225

Email: brdecojp@brdmy.com

URL: <https://www.brdeco.jp>

住所: 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-10 アソル
ティ小伝馬町Liens12階

